



「プロレスでハッピー！」を感謝を込めて、ふるさとに。

2008年に女子プロレスラーとしてデビューし、「アイスリボン」の看板レスラー、また取締役選手代表として活躍中の藤本つかさんは、2020年に利府町観光大使に任命。4月18日(日)に開催されたアイスリボン



利府町観光大使・第7号 女子プロレス団体・ アイスリボン取締役選手代表

藤本 つかさん
1983年生まれ・利府町出身

東北福祉大学卒業後、東京の出版社に勤務。2008年、映画「スリーカウント」のオーディションをきっかけに、女子プロレスラーとしてデビュー。以後、アイスリボンの看板レスラーとして活躍。地元での興行はじめ、震災後は被災地キャラバン等を多数開催。様々なテレビ番組に出演するなど、タレントとしても活躍。

十符人

「十符人(とふと)」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

宮城大会「利府リボン」では、暖かい拍手に包まれる中、果敢なファイターで見る人に勇気と感動を与えてくれました。

東北福祉大学卒業後、東京に就職するまで利府町で暮らし、現在も度々ふるさとに帰るといふ藤本さん。小学5年生の時にご両親がしらかし台に家を建て、しらかし台小学校に



必殺技「ジャパニーズオーシャンサイクロン」を決める藤本さん。見事アジャコングさん率いる対戦相手に勝利し、満面の笑み。

転校。「中学時代は、校舎の窓から『グランディ・21』が建設されていく様子を、毎日眺めていました」と、当時を振り返ります。新聞配達途中、雪道で転んでしまった時は、「配達が遅れて叱られると思った最後のお宅で、熱いお茶を用意して待っていてくれて、感激しました」と、今も変わらぬ人情味あふれる町の魅力を話します。

今大会の開催に当たっても、「体育館の修理を早めてくださるなど、町の皆さんには感謝の気持ちで一杯です。プロレスを通して、やられても立ち上がる姿、諦めない姿に、「明日も頑張ろうー!」と思ってもらえるような試合を、これからも見せていきたいですね」と、町への愛と誇りの溢れる笑顔で話してくれました。

利府の魅み 季節のおすすめスポット情報

「グランディ・21」で、思いっきりスポーツ!

利府町が誇る「グランディ・21」は、宮城県有数のスポーツとレクリエーションの拠点。国際規模のアリーナ、東北最大規模の宮城スタジアムを中心に、サッカー、テニス、フィットネスと、様々なスポーツが楽しめます。室内プールも人気です。周辺に整備された4つのウォーキングコースを散策するのもおすすめ。「グランディ・21」から車で5分弱。パティシエムールモルモルの「コク濃プリン」や「ミルクロールケーキ」は絶品。暑い日は「季節のフレッシュイタリアンジェラート」を、ぜひ味わってみてください。



グランディ・21

グランディ・21 (宮城県総合運動公園) ☎022-356-1122

利府町菅谷字館40-1

休館日：第1・3・5月曜日 ※休館日が祝日の場合は翌日、年末年始
利用時間：プール 10:00~20:00/テニスコート・体育館 9:00~21:00(日祝~17:00)
利用料金：各施設の利用料金については、HPまたはお問合せください。
<https://www.mspf.jp/grande21/>



利府の魅を発信するため、スタッフが取材に向いますのでその際はよろしくお願いたします。



県道260号沿い。テラス席もあり。



バター香る、バームクーヘンもおすすめ!

pâtissier mou mol mole
パティシエムールモルモル
利府町沢乙字高島前54-3
10:00 ~ 18:30
定休日：水曜日

